

## 八王子 ASOBI 道場 ～昔あそび体験を通して八王子地域の歴史を学ぶ～

Hachioji ASOBI dojo  
Propose opportunities for children carrying to learn the history of Hachioji through play

ASOBI 侍

長谷川紫陽<sup>1)</sup>, 星野笙<sup>1)</sup>, 佐藤清院<sup>1)</sup>, 亀井春之介<sup>1)</sup>, 井上孝太<sup>1)</sup>

指導教員 永見豊<sup>1)</sup>

1) 拓殖大学 工学部 デザイン学科 シビックデザイン研究室

八王子市は第3次教育振興基本計画に基づき、地域の伝統文化を学ぶプログラムを推進しているが、実体験が不足している。そこで、昔あそびを通じて子どもたちが地域の歴史と文化を理解し、愛着を育むことを目指す。学童保育で楽しみながら学ぶ体験を提供する。

キーワード：昔あそび, 伝統, 文化

### 1. はじめに

第3次八王子市教育振興基本計画によると、八王子市では伝統文化を学ぶプログラムを推進している。具体的には地域の伝統行事や工芸である。しかし、話を聞くだけでは実際の体験で体験を通じた学びが欠けている。子供たちの興味を引く工夫が必要と考える。

そこで、本提案では、八王子の伝統文化を取り入れた昔あそびを通じて、学童保育で子どもたちが地域の歴史と文化に親しみ、理解を深めることを目的とする。遊びの中で自然と地域への愛着を育み、学びと楽しみを両立させた体験を提供する。

### 2. 昔あそび調査

一般的な遊びとして日本には、四季折々に合わせて楽しまれてきた伝統的な遊びが数多く存在する。これらの遊びは、単に娯楽としてだけでなく、季節感や自然との関わり、コミュニティでの交流、礼儀作法の学習の場としても重要視されてきた。お手玉やメンコ、こま回し、凧上げなどが一般的である。

八王子の特徴的な遊びでは、八王子織物の生地を使ったお手玉、コマ、メンコがあげられた。八王

子の学生 41 人にアンケート調査を実施した結果は 9 割近くが興味ありと回答した。

### 3. 伝統文化を取り入れたデザイン

伝統文化を取り入れたあそびを通じて、子どもたちが地域の歴史や文化に親しむことができます。具体的には、以下のような遊びをデザインした。

・お手玉（多摩織物）

図1 お手玉は、地域に根付いた多摩織物を使用して作ります。鮮やかな色合いと独特の模様を持つ多摩織物のお手玉を通じて、子どもたちは地域の伝統技術に触れながら、手先の器用さを養うことができる。



図1 お手玉（多摩織物）

・コマ（江戸時代からの伝統）

図2 コマは、江戸時代から続く遊びであり、そのデザインは変わらず多くの人々に愛されている。

地域の特産物や風景をモチーフにした図 2 コマを作成し、子どもたちが回すことで、伝統的な遊びの魅力を体験できる機会を提供する



図 2 コマ

・メンコ（八王子の歴史・文化に関連）

図 3 メンコは、柄を八王子の歴史や文化に関連したデザインに仕上げる。例えば、八王子城や伝統的な祭りをテーマにしたイラストを使用し、子どもたちが遊ぶ中で地域の物語や歴史を学ぶことができる。



図 3 メンコ

これらの遊びを通じて、子どもたちは楽しみながら地域の伝統文化に触れ、その理解を深めていくことが期待。また、デザイン例を図 4 セットに



することで、具体的なイメージを持ちながら取り組むことができ、より興味を引く工夫となる。

図 4 セット

#### 4. 検証方法

本提案の効果を検証するため、学童保育の現場での実施を計画します。具体的には、以下の手順で進める。

(1) **実施プログラムの準備** 提案した遊び（お手玉、コマ、メンコ）の教材を準備し、指導者に対する研修を行います。地域の伝統文化や遊び方について理解を深めてもらう。

(2) **実施の記録** 各学童保育での実施状況を観察し、子どもたちの反応や参加状況を記録。遊びを通じた学びの成果を把握するために、参加前後のアンケートを実施し、興味や理解度の変化を測定。

(3) **フィードバックの収集** 保護者や指導者からのフィードバックを収集し、プログラムの改善点や子どもたちの感想を分析。これにより、今後の活動の質を向上させるための貴重な情報を得る。

(4) **成果の報告** 検証結果をまとめ、学童保育の関係者や地域コミュニティに報告。成果や課題を共有することで、地域全体での伝統文化の振興を促進。

#### 5. おわりに

本提案を通じて、八王子の伝統文化を学ぶ機会を提供し、子どもたちが地域への愛着を深めることを目指す。今後は、提案内容を実施し、その成果をもとに活動を広げていく計画。具体的には、学童保育を中心に地域の学校やコミュニティイベントでもプログラムを展開し、広く伝統文化の理解を促進。また、八王子市の市長には本提案を公認いただき、地域の教育振興への理解と支援をお願いしたいと考える。さらに、コンソーシアム八王子からの活動応援支援金を得ることで、持続可能なプログラムの運営を実現し、地域全体で伝統文化を次世代に継承していけるよう努める。

参考文献

第3次八王子市教育振興基本計画

「日本の伝統遊び辞典」（著者：石井正己など）